



令和 8 年 7 月 27 日

大学院海洋・海事系実践科学研究院（修士課程）の
令和 9 年 10 月設置が決定
～教育・研究拠点となる「呉キャンパス」を呉市内に整備～

広島大学が文部科学省に申請していた「大学院海洋・海事系実践科学研究院（修士課程）」について、令和 9 年 10 月の設置が認められました。

本研究院は、複数の研究科が緊密に連係して教育を行う「研究科等連係課程実施基本組織」として設置するもので、本学ではスマートソサイエティ実践科学研究院に次ぐ 2 例目の取り組みとなります。

本研究院では、国際的な視野と教養を備え、海洋・海事・造船分野に関わる「海洋政策・海洋ガバナンス」、「海洋利用技術」、「海洋環境・海洋資源」の 3 領域の基礎的知識に加え、各領域の高度な専門知識及び応用力を身に付けた文理融合型の高度人材を育成します。

入学定員は 15 人とし、教育はすべて英語で実施します。修了者には「修士（海洋・海事科学）」の学位を授与します。

今後、本格的に学生募集活動を展開します。

また、本研究院では、新たに呉キャンパスを整備し、呉沖周辺の海域全体も「学びの場」と位置づけて教育・研究を行います。本キャンパスは、「アジアにおける新たな海洋・海事の拠点づくり」を目指す呉市・広島大学 Town & Gown 構想の一環として、呉市と連携して整備を進めています。呉市が所有する呉駅西中央ビルの一部を改修し講義室等を整備したうえで、令和 9 年 10 月から授業を開始する予定です。

将来的には、生物生産学部附属練習船基地の周辺への移転も視野に入れ、地域に開かれた産学連携機能などを備えた複合施設の整備について、引き続き呉市と協議を進めていきます。

【お問い合わせ先】

＜大学院海洋・海事系実践科学研究院（修士課程）に関すること＞

広島大学国際協力学系支援室

Tel：082-424-6933 E-mail：kaiyoukaiji@office.hiroshima-u.ac.jp

＜呉キャンパスの整備に関すること＞

広島大学呉市・広島大学 Town & Gown Office

Tel：070-1477-8445 E-mail：kure-tgo-admin@office.hiroshima-u.ac.jp

海洋・海事系実践科学研究院（修士課程）



広島大学

Graduate School of Maritime and Marine Science

設置の必要性

- 気候変動や国際情勢の変化により、海洋環境、海事安全、海洋資源、国際ルール形成を統合的に担う人材育成が不可欠
- 広島大学には国内有数の造船工学の拠点としての実績があり、瀬戸内地域や呉市との連携、海洋工学・海洋学・水産学・国際法の強みを活かし、**文理融合型の海洋・海事学位プログラム**を構築

養成する人材像

国際的視野と教養を備え、海洋・海事・造船分野に関わる、**①海洋政策・海洋ガバナンス、②海洋利用技術、③海洋環境・海洋資源**の3領域の基礎的知識に加え、各領域の高度な専門知識及び応用力を身に付けた文理融合型高度人材

特色

● 英語で完結するカリキュラム

- ▶ 「海の平和利用と持続的発展」の国際展開を先導するグローバルリーダーの育成

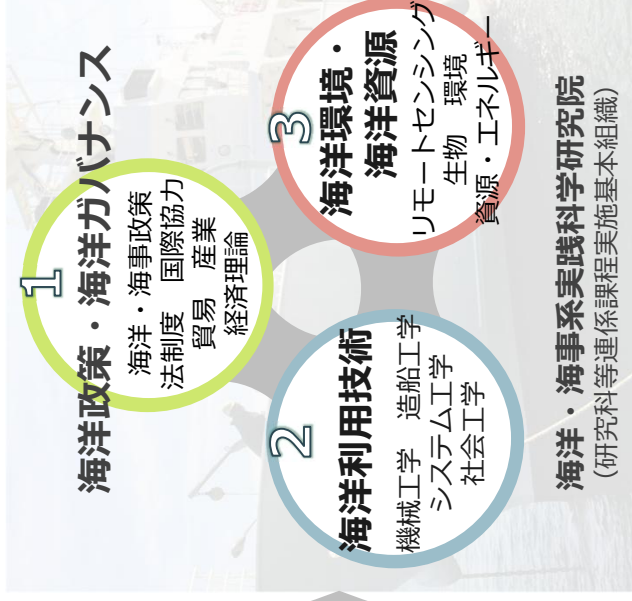
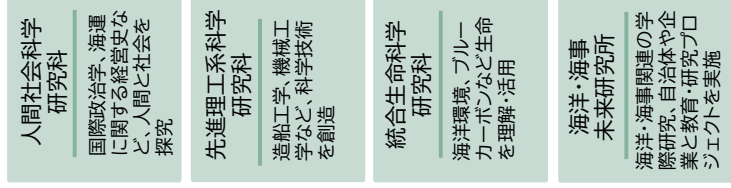
● 実学重視の教育研究

- ▶ 本学の知を結集し、学外機関とも連携することで「海の平和利用と持続的発展」の国際展開を先導する人材・知の創出を目指す
- ▶ 学術×実務×実践の教育・研究を推進

● 新設する呉キャンパスを中心とした教育・研究

- ▶ 教室・実験棟・実際の海を「3つの学びの場」として活用し、理論と実践を融合した教育研究を展開
- ▶ 地元企業と連携した実践型インターンシップ・リカレント教育

設置時期	入学定員	授与する学位
令和9年10月	15名	修士(海洋・海事科学)



包括協定・共同研究・国際交流等

呉市	「アジアにおける新たな海洋・海事の拠点づくり」を目指した呉市・広島大学 Town&Gown構想を推進
商船系高等専門学校	実践的スキルを備えた高専専攻科生の進学
海上保安大学校	海上交通安全を担う人材の育成
企業等	実務的指導者として社会実装の実践教育
海外大学	世界展開力強化事業を通じてサマーコース、セミナー、シンポジウム、教員の招へい、短期交換留学等を実施

呉キャンパスの整備計画

2025-

2026.10

2027.10

2028-

呉市と拠点整備に向けて協議
呉駅西中央ビル改修

呉駅西中央ビルの一部フロアの改修完了
海洋・海事未来研究所に設置する海洋リモートセンシング技術センターを同施設内に配置、運用開始

海洋・海事系実践科学研究院
(学位プログラム) 設置

用地確保後、拠点整備に向けて着工

STEP 1

呉市の協力により、呉駅西中央ビル（呉市所有）を改修し、講義室、院生研究室、教員研究室、海洋リモートセンシング教育研究室、事務室等を整備

STEP 2

呉市に設置している練習船基地の周辺に用地を確保し、地域に開かれた産学連携機能などを有する複合施設等の段階的な整備を進める

学位プログラム設置当初は呉駅西中央ビルを拠点を始め、段階的に拠点の整備を進めていく

呉キャンパス

海洋・海事・造船分野が集積する呉市に、新たに設置する本研究院の中心となるキャンパス。
練習船基地や海洋・海事未来研究所と連携しながら、以下のような教育・研究を展開していく。

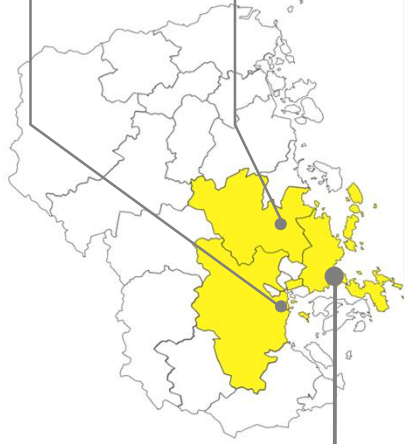


東千田キャンパス

法学、経済学、社会科学系の教育・研究を実施しており、呉キャンパスにおいて海洋・海事分野に特化した文理融合の教育・研究に展開

東広島キャンパス

西日本の大学で最大級の大型教育研究施設(曳船水槽、造波水槽、回流水槽、風洞)を活用して次世代船開発等に関する実験的研究を実施し、呉キャンパスでの実証に展開



グローバル人材の育成

世界海事大学や海上保安大学校、本学海洋・海事未来研究所等と連携し、技術開発と法・政策を両輪とした海洋ガバナンス教育・研究を通じて、グローバルリーダーを育成

先端技術 & デジタル人材

AI、デジタルツイン、海洋ロボティクス、海洋リモートセンシングなどの先端技術を活用し、次世代の船舶・港湾・物流を支える技術開発と高度デジタル人材を育成

環境保全 & サステナビリティ

DX・GXを活用したスマート水産、ブルーカーボン、海洋環境モニタリングなどの教育・研究を通じて、海洋資源の持続可能な利用と海洋環境の保全を担う人材を育成

実践型人材育成 & 産学官共創の推進

- 海洋・海事産業と連携したインターンシップやリカレント教育を展開
- 産学官共創による地域課題解決型研究とイノベーションの推進（COI-NEXT）